

「人」と「まち」をつなぐ

広報

えびの

今月の掲載記事

◎ CIVIC NEWS

◎ まちのわだい

◎ えびの気質「柳田蓉子さん」

◎ うまかもん「おはぎ」



特集
みんなので広げよう
子育ての輪

2012 October vol.552

10

子育てと仕事の両立を応援 ファミリーサポートセンター

毎日の暮らしの中で、「ちょっと手助けしてもらえば乗り越えられるんだけど…」
と思うことがあると思います。そういった際は、ご利用ください。



♣ファミリーサポートセンターって何？

子育ての支援をしたい人（おたすけ会員）と子育ての援助を受けたい人（お願い会員）が会員となって、お互いに子育てを助け合う制度です。

利用するには、お願い会員への登録が必要となります。入会金、会費は無料です。会員登録は、えびの市ファミリーサポートセンターで手続きを行っています。会員登録は、ファミリーサポートセンターで受け付けています。電話での登録も可能です。

《こんな時に利用できます》

- ・幼稚園、保育園への送迎
- ・放課後、児童クラブへの迎え
- ・冠婚葬祭
- ・育児疲れのリフレッシュ など

問えびの市ファミリーサポートセンター

（えびの市社会福祉協議会内）

受付時間：午前9時～午後4時（祝日を除く平日）

☎35-3120

●サポート利用料金

利用時間	サポート料金 (子ども1人)	備 考
月曜日～金曜日 午前7時～午後7時	1時間あたり 500円	送迎のガソリン代等、実費が必要な場合があります。
土・日曜日、祝日 午前7時～午後7時	1時間あたり 700円	

- 1日のサポート活動時間は2時間以内。
- やむを得ず利用時間を超えた場合の料金は、1時間あたりのサポート料金を下回らない額とします。
- 最初の1時間までは、それに満たない場合でも1時間とみなします。
- 1時間を超える場合には、30分単位で計算し、加算します。30分を超え1時間までは1時間あたりのサポート料金とします。
- サポート活動時間は、おたすけ会員が指定する者へ引き渡した時までの時間とします。
- 当日キャンセルは、キャンセル料が発生する場合があります。

子育ての先輩として



おたすけ会員
貴嶋より子さん

子どもに携わる仕事をしていて、定年を迎え、その経験を役に立てたいと思いおたすけ会員になりました。

ファミリーサポートセンターでは、マンツーマンで子どもを預かることができます。子育てなどの悩みを直接聞き、子育ての先輩として相談に乗ることもできます。毎日の暮らしの中で、「ちょっとした援助があると助かるのに」と思うときは、ご利用ください。

未来へはばたけ えびのっ子 みんなで広げよう子育ての輪



市では、「元気で思いやりのある子を育てるまちえびの」を基本理念に、市民一人ひとりが子どもたちを支え、協働しながら子育て支援のできるまちづくりに取り組んでいます。

子どもに対して愛情があっても毎日向き合っていると疲れたり、悩んだりして、場合によっては、児童虐待にまで発展することにつながりかねません。子育てをする側も気分転換が必要です。そして、気軽に相談できる場所が必要です。

みなさんは、身近なところに、子育てを支援する制度や施設などがあることをどのくらい知っていますか。今回の特集では、子育てをもっと楽しむために、子育ての負担が少しでも軽減できるような市の子育て支援をピックアップしました。





♣青空タイム

青空タイムでは、屋外で同年代の地域の子とも遊びます。9月は、国際交流センターに遊びに行きました。参加者は、野外広場の芝の上で子どもと一緒に楽しく遊んでいました。



* 利用者の声 *



**小林 枝杏花さん
 栄翔くん**
地区をドリームカーで呼びかけているのを知り、こういった子育て支援の場があるのだと参加しました。参加してみると同じ年頃の子どもを持つお母さんと子育てのことや何気ない話など情報交換をしています。



**橋谷 幸子さん
 若奈ちゃん**
自分の子どもが友だちと遊んでいるのを見て少しずつ成長していくのがわかります。参加するお母さんと子育ての話など情報交換をしながら、いろいろなことを学んでいます。子どもと一緒に楽しんでいます。

◆ドリームカー

ドリームカー（子育て支援車）は、市内を巡回して家庭で子育てしている親の子育てをサポートしています。巡回先では、親子で工作などを楽しんだり地域のお友だちと交流したりしています。



* 利用者の声 *



**西川 あさ子さん
 怜汰くん**
図書館を訪れた時に、図書館で配布してあるパンフレットでドリームカーを知りました。子どもと一緒に工作をしたり歌に合わせて踊ったりして楽しんでいます。お母さんとの交流や会話も楽しいです。



**泊 さおりさん
 悠椰ちゃん**
長男もドリームカーを利用して、お友だちとの交流を毎回楽しみにしていました。今は、娘と参加し、一緒に交流や工作を楽しんでいます。いろいろなイベントがあり、時間が空いているときは利用しています。

あなたの子育てを応援
えびの市地域子育て支援センター

保護者にも遊びや交流を楽しんでもらい、参加して「あ、楽しかった」と次のステップにつなげるような子育てが楽になる支援を行っています。



子どもと一緒に参加しませんか



子育て支援センター
主任飯盛京子さん

子育て支援センターでは、子どもはもちろんですが、保護者にも楽しんでもらえるようさまざまな活動を行っています。

例えば、キャラ弁づくり。お弁当は、子どものために作るものですが、ただ作るだけではなく、作る側が楽しんで作ってもらえるような工夫をしています。

興味のある人は、子どもと一緒に一度参加してみませんか。

♥地域子育て支援センターって何？

地域子育て支援センターは、児童福祉法に基づく施設です。えびの市の「地域子育て支援センター」は、なかよし保育園内にあります。

子育て支援センターでは、妊娠中の心配ごとや子育ての悩みなどを相談することができます。また、乳幼児と保護者が自由に遊べるプレイルームなどがあり、子育ての情報交換や育児相談に最適です。育児講座や親子のふれあい遊びも行われています。

- 場所＝なかよし保育園内（えびの市大字向江 98）
- 開設時間＝午前 10 時～午後 4 時（祝日を除く平日）
- 利用対象者＝0 歳～6 歳までの子どもを持つ人
※子育て相談は、18 歳までの子どもを持つ人ができます。
- 利用料＝無料

※育児講座などは、月によって内容が異なります。詳しくは直接お問い合わせください

☑えびの市地域子育て支援センター（なかよし保育園内）
☎37-0008

11月は児童虐待防止推進月間です 気づくのはあなたと地域の心の目

あなたの周りに「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたら、迷わず、すぐに市役所など関係機関に連絡してください。

■通報は子どもや家族を守る一歩です

虐待は子どもだけではなく親からのSOSサインともいえます。経済的問題や家庭の問題などが解決されず、行き場のない不安などから虐待してしまうケースもあります。

もし、あなたが「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたら迷わず、すぐに都城児童相談所や市役所に通報（連絡）してください。通報は匿名でも可能です。また、通報者の秘密は厳守します。「虐待かも」と疑うことは、親を告発することではなく、その家庭を支援するきっかけとなり、子どもの大切な命を救うことになるのです。

通報は子どもや家族を救うための一歩であり、その後の支援につながるきっかけとなります。

今、目の前で行われている暴力を止める場合は110番へ、身体に大きな傷を負ったり、命が危ぶまれる場合は119番へ通報してください。

問市福祉事務所子育て支援係
☎ 35-1111（内線 264・267）
都城児童相談所
☎ 0986-22-4294



次のような場合は、子どもに対して虐待が行われている可能性があります。

- 叩く音や叫び声が聞こえる
- 不自然な傷が多い
- 衣服や体がいつも極端に汚れている
- 小さな子どもを残したまま頻繁に外出している

相談窓口連絡先

相談窓口	
子ども人権 110 番	☎ 0120-00-7110
都城児童相談所	☎ 0986-22-4294
えびの市家庭相談員	☎ 35-1111 (内線 264)
えびの市保健センター	☎ 35-2446
えびの市子育て相談専用ダイヤル	☎ 35-0732



『家庭相談員』、『就学前ことばの教室』 子育てに関する身近な相談員

子育てに関する悩みや相談、子どものことばの発達について気になることがあれば、お気軽にご相談ください。

子育てで悩んだら相談ください



市福祉事務所
川宿田忠利相談員

相談を聞いてみると、ひきこもり、登校拒否、家庭内暴力、虐待など家庭では解決できない複雑な問題を抱えている場合が多くなっています。相談できず問題を抱え込んでしまう場合もあります。相談は、電話や福祉事務所での面談形式がほとんどですが、家庭訪問して話を聞くという場合もあります。

子育てで悩んでいることなど、何でも構いません。遠慮なく相談してください。

■家庭相談員

市では、子育てに関する身近な相談員として家庭相談員を2人配置しています。

家庭相談員は、保育園、幼稚園、小学校、中学校を定期的に訪問し、児童虐待など子どもの問題の把握に努めています。そういった子どもを見つけたら、市健康保険課や児童相談所などの関係機関と連携をもちながら問題解決に向け対応にあたります。子どもを育てる上でのさまざまな問題を抱える保護者からの相談に対し助言や指導も行います。

- 児童の不登校や学校での人間関係や家族関係
- 性格・生活習慣の問題
- 発達や言葉の遅れ
- 非行や暴力

などその相談内容は多岐にわたります。

問題を抱えた児童の保護者と直接会って相談に応じるほか、電話でも対応しています。お気軽にご相談ください。

問えびの市子育て相談専用ダイヤル ☎ 35-0732
受付時間：午前9時～午後4時（祝日を除く平日）

発音が気になったら相談を



就学前ことばの教室
徳永美保指導員

ことばの発達の問題は、親は毎日のように子どもと話をするため、なかなか気づきません。友だちとの会話などで気づくことがあります。ことばの教室に来て、すぐ治るものではなく、長い目で見守る必要があります。

お子さんが「さかな」を「タカナ」、「きつね」を「キチュネ」という発音をしていませんか。発音がはっきりしないなど気になるのであれば、お気軽に相談してください。

■就学前ことばの教室

就学前の子どものことばの状態について、専門の相談員が面接相談に応じます。子どものことばの発達について、気になることがあれば、お気軽にご相談ください。

【相談方法】

電話で相談の申し込みを受け付けた後、専門の相談員が相談に応じます。内容や状況に応じて、週に1回程度定期的な指導を行います。曜日や時間については、話し合いで決めます。

【受付電話】「就学前ことばの教室（保健センター内）」
☎ 35-2446（受付：午前9時～午後4時 祝日を除く平日）
「市学校教育課教育係」 ☎ 35-1111（内線 401）
（受付：午前8時30分～午後5時15分 祝日を除く平日）
※保健センター内「就学前ことばの教室」は担当者が不在の時間帯もあります。不在の場合は学校教育課教育係まで電話をお願いします。

問市学校教育課教育係
☎ 35-1111（内線 401）

CIVIC NEWS

市政ニュース

健全な財政運営に全力で取り組みます 財政の健全化判断比率を公表

市では、財政の健全化判断比率などを算定しましたので公表します。

地方公共団体は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、決算に基づいて健全化判断比率と資金不足比率を毎年度算定します。算定後は、監査委員の審査を受けた上で、議会に報告し、住民に公表することが義務付けられています。

健全化判断比率については早期健全化判断基準と財政再生基準、資金不足比率については経営健全化基準が定められています。基準を1つでも上回った場合、財政運営の健全化を図るための計画策定など、さまざまな制約が課されます。

市の健全化判断比率、資金不足比率ともに、基準を下回ることができました。

市では引き続き、健全な財政運営に全力で取り組んでいきます。

【えびの市の状況】

えびの市の健全化判断比率と資金不足比率

◎健全化判断比率

平成23年度決算に基づき、健全化判断比率を算定した結果、比率は以下のとおりとなり、いずれの指標についても、早期健全化基準（財政状況が悪化した場合に、財政の早期健全化を図るべき基準）を下回りました。

健全化判断比率	えびの市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—（※1）	14.24%	20.0%
②連結実質赤字比率	—（※2）	19.24%	40.0%
③実質公債費比率	7.2%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	—（※3）	350.0%	—

（※1、※2）①の実質赤字比率と②の連結実質赤字比率が「—」となっているのは、実質赤字額や連結実質赤字額がないため、比率が「ない」ことを示しています。
（※3）「将来負担比率」の「—」は、将来負担比率が算定されず、現時点における市の借入金の残高や、将来支払うべき負担金等が、将来の財政を圧迫する可能性が低いことを示しています。

◎資金不足比率

平成23年度決算に基づき、各公営企業における資金不足比率を算定した結果、資金不足を生じた公営企業はないため、比率は「ない」ことになり、経営健全化基準（経営の健全化を図るべき基準）を下回りました。

公営企業会計名	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
病院事業会計	—	20.0%
観光特別会計	—	20.0%

【用語の説明】

- ①標準財政規模：財源の用途が特定されずどのような経費にも使用することができる一般財源（市税・地方交付税等）の標準的な規模を表すもので、えびの市の場合は、平成23年度で約65億円
- ②実質赤字比率：標準財政規模に対する一般会計の赤字の割合
- ③連結実質赤字比率：標準財政規模に対する全会計の赤字の割合
- ④実質公債費比率：平成23年度に支払った一般会計の借金返済額等の標準財政規模に対する割合
- ⑤将来負担比率：将来、市が支払う負担（市債務残高等）の標準財政規模に対する割合
- ⑥資金不足比率：公営企業ごとの資金不足額の各公営企業の事業規模に対する割合

☎市財政課財政係 ☎35-1111（内線381）

防衛省等からの補助金や交付金を財源に 防衛関連事業の状況をお知らせ

防衛施設周辺自治体では、自衛隊などの活動により生じる障害について、防止または軽減するための事業に対し、防衛省等から補助金や交付金が交付されています。平成23年度、国から交付された防衛関連の交付金や補助金の使い道や種類について市民の皆さんにお知らせします。

市では、防衛省からの補助金等で施設や道路等の生活環境の整備を行っています。これまでこの補助金等で市文化センターや王子原運動公園、永山運動公園などを整備してきました。市が実施した防衛関連補助事業費の総額（平成23年度末現在）は、約175億円。このうち国の補助金等の額は約125億円となっています。

市では、今後も防衛省と協議を行い、制度に基づく生活環境の整備を行ってまいります。

☎市企画課基地対策室
☎35-1111（内線323）

交付された補助金・交付金内訳

◎平成23年度までの防衛事業費総額

区分	事業費	交付額
えびの市総事業費	約175億1,600万円	約124億5,700万円
宮崎県総事業費	約56億9,000万円	約46億9,000万円
合計	約232億6,000万円	約170億6,600万円

※国有資産等所在市町村交付金、国有提供施設等所在市町村交付金は除く

◎平成23年度防衛関連歳入決算額

区分	交付額	交付先別合計	交付先
使途制限のない交付金	15,375千円	406,999千円	えびの市
使途制限のある国庫補助金と交付金	391,624千円	123,108千円	宮崎県
合計	530,107千円	530,107千円	

◎使途の制限のない交付金（平成23年度）

交付金の種類	交付額
国有資産等所在市町村交付金	3,654千円
国有提供施設等所在市町村交付金	11,721千円
合計	15,375千円

※使途の制限がないため、歳出予算の財源に充てています。

◎使途の制限のある国庫補助金と交付金（平成23年度）

事業主体	補助金等の種類	事業名	事業費	交付額
えびの市	民生安定助成事業補助金	消防ポンプ自動車更新事業、無線放送施設整備事業	380,049千円	309,112千円
	特定防衛施設周辺整備調整交付金	岡元・尾八重野コミュニティ改修工事（平成22年度線越）、演習場周辺コミュニティ改修工事、上島内岡元線道路改良工事、八幡丘公園景観保全事業基金	84,489千円	82,512千円
	えびの市合計		464,538千円	391,624千円
宮崎県	障害防止事業補助金	長江川改修工事、一合原川改修工事、川北川改修工事	148,203千円	123,108千円
えびの市と宮崎県の合計			612,741千円	514,732千円

※事業に係る歳出予算の財源に充てています。
※事業については、基本的に防衛省の事業採択が必要で、県・市（自治体）が財産管理している公共施設の整備等に限られています。

◎過去の主な実績事例

区分	事業名
民生安定助成事業	消防ポンプ自動車更新事業、文化センター建設、王子原野球場整備、永山運動公園整備、無線放送施設設置事業、ゴミ処理施設（美化センター）設置助成事業、上江地区体育館建設、真幸地区体育館建設、飯野地区公民館建設、演習場周辺道路改修事業6路線、えびの送信所周辺道路改修事業1路線、コミュニティ施設建設、大原簡易水道施設設置助成事業、高野地区水道施設整備事業、その他
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業	市道上江出水線、市道八幡丘公園線、市道上島内岡元線、市道湯田永山線、コミュニティ改修事業、その他
障害防止対策事業	岡元用排水路整備、芋洗谷河川改修工事

CIVIC NEWS

市政ニュース

吉都線開通100周年記念イベント ありがとう！吉都線100年



100周年を記念してくす玉が割られました

10月7日、えびの駅で、吉都線開通100周年記念イベントが行われました。台風の影響で1週間延期されましたが、約5000人が催し物や買い物を楽しんでいました。

このイベントは、吉都線の吉松〜小林間開通100周年に併せ、沿線地域の交流やPRなどを目的にえびの市吉都線100周年実行委員会主催で行われました。

駅舎前の特設ステージでは、1日駅長に市のマスコット「みなほ」を任命。くす玉



多くの人でにぎわうえびの駅前

を割り100周年を祝いました。式典後のイベントでは、田の神さあどり、中島区民で結成されたバンドの演奏などの催しが行われました。

えびの駅から加久藤郵便局までの歩行者天国には、えびのの物産やフリーマーケットなどの露店が並びました。会場では、鹿料理とおにぎりが振る舞われました。

同会場内では、「国際交流フェスティバル in えびの」が同時開催され、イベントを盛り上げていました。



駅舎前では、田の神踊りが披露されました

小林・高原と地域づくりに連携 定住自立圏協定を締結

えびの市と小林市、高原町は、圏域全体で必要な生活機能を確認し、さまざまな分野の取り組みを互いに連携協力することを目的に、定住自立圏形成の協定を10月1日、小林市で締結しました。

この協定には、人口の定住を図るために連携していく分野や役割が明示してあります。具体的には、災害などに対応するための支援体制の整備、圏域内での通勤、通学、通院等の公共交通の維持・確

保などです。今後、えびの市、小林市、高原町は、連携を図りながら魅力ある住みよい地域づくりに取り組みます。

協定にあたり村岡市長は、「西諸圏域のかかえる問題は同じ。この協定を機に、地域の活性化につながれば」とあいさつ。肥後小林市長は、「圏域全体を盛り上げていきたい」、日高高原町長は、「笑顔と魅力のある地域づくりを行っていきたい」とあいさつしました。

南九州の交流拠点を目指します 「物産館」道の駅に登録

来年4月オープン予定の市の物産館が「道の駅」に登録され、9月27日、市役所で「道の駅」の登録証書授与式が行われました。

式では、九州地方整備局宮崎県河川国道事務所大脇鉄也所長から村岡市長に登録証書が手渡されました。

道の駅は、国土交通省により登録された、休憩施設と地域振興施設が一体となった道路施設です。「休憩機能」「情報発信機能」「地域の連携機

能」3つの機能を併せ持つ施設が登録されます。えびの市の物産館は、宮崎県で16番目の登録となりました。

登録証書授与にあたり大脇所長は「道の駅を核に、活力ある地域づくり、情報発信の拠点を目指してください」とあいさつ。村岡市長は「南九州の交流拠点を目指していきたい。市民と心を一つにして、一丸となり、情報発信基地をつくっていききたい」とあいさつしました。



調印後、握手をする村岡市長、肥後市長、日高町長



登録証書を受け取る村岡市長



口蹄疫復興イベント焼肉スタジアム
焼肉で地域を元気に

9月15日、市国際交流センターで「焼肉スタジアム」が開かれ、家族連れなど約800人でにぎわいました。このイベントは、えびの市内で口蹄疫が発生した事実を風化させないことを目的に、焼肉スタジアム実行委員会の主催で行われたものです。参加者は受付で焼肉パックを受け取り、焼肉を楽しんでいました。今年も、マグロの解体ショーも行われ、来場者は、見事な包丁さばきに見入っていました。



留学生らが清掃ボランティア
第2の故郷に恩返し

9月27日、日章学園九州国際高等学校の中国人留学生と日本人学生など約140人が同校周辺で清掃ボランティアを行いました。学生らは6班に分かれ同校を出発。約2時間、沿道や川沿いのゴミを拾いました。このボランティアは、同校の留学生が第2の故郷としてお世話になっているえびの市に何か恩返しができないかと行われたものです。この日は、参加者全員で約25袋のゴミを拾いました。

泉谷しげるライブ&トーク

口蹄疫を忘れるな!



9月10日、市文化センター前広場で「泉谷しげるライブ&トーク in えびの」が開かれ、会場は、家族連れなど約500人でにぎわいました。このイベントは、口蹄疫の被害にあった地域を実際に見てみた

い、住民と話してみたい、絆を深めたいという泉谷さんの思いから無償で行われました。泉谷さんが登場すると会場は歓声に包まれました。来場者は、泉谷さんの歌8曲とトークを楽しんでいました。

9月29日、市文化センターで「第21回公民館対抗カラオケフェスティバル」が行われ、会場には、各地区の代表を応援しようと約600人が来場しました。今回は、カラオケ好きの人がだれでも参加できるようにと一般参



第21回公民館対抗カラオケフェスティバル

地域の“のど自慢”が集結

加の部も設けられ、一般参加の部には8人、公民館対抗の部には、各地区ののど自慢12人が参加しました。一般の部で参加の宮崎利和さんは「大会で歌うのは2回目です。少しあがりまして」と話していました。



エジプトで幼児教育に従事
青年海外協力隊で活動

9月19日、青年海外協力隊員の本坊恵さん(上上江区)が市長を訪問。10月からエジプトのポートサイド県で幼児教育に従事することを市長に報告しました。本坊さんは大分の短期大学卒業後、保育士として5年勤務。ある映画をきっかけに「教育環境の整っていない子どもたちのために何かできないか」と協力隊を受験しました。本坊さんは、「エジプトの子どもたちのために頑張りたい」と話していました。



職人さんたちがボランティア
きれいな駅舎で100周年を

9月9日、えびの市建築技能連合会の会員約50人が市内5駅周辺の清掃ボランティアを行いました。このボランティアは、同会が吉都線100周年に併せ何か貢献できないか行なったものです。会員は、各地区に別れ、各駅の周辺の草刈りや駅舎の清掃などを行いました。同会加久藤支部の中島孝一さん(永山区)は「えびの駅がきれいになって100周年を迎えもらいたい」と話していました。



堆積島三ノ
連三ノ

えびのの気質

えびのエコミュージアムセンター

柳田蓉子さん

えびの高原の情報を発信

「えびの高原の魅力をたくさんの人に伝えていきたいですね」と話すのは、えびのエコミュージアムセンター（以下エコミュージアムセンター）で解説員をしている柳田蓉子さんです。

エコミュージアムセンターは、えびの高原にある環境省の施設で、(財)自然公園財団が管理しています。センター内には、えびの高原の立体模型やえびの高原内の動植物の解説パネルなどが展示してあります。柳田さんは、自然観察会などのガイド、登山客への最新の登山情報・火山情報・観光情報の提供などを行っています。「ガイドの際は、えびの高原であれば、火山活動の影響を受けている特徴ある植生や世界でここにしかないノカイドウなどを説明しています」

父の影響で自然が好きに

柳田さんは、鹿児島市出身。大学卒業後、北海道のNPO法人で自然保護パトロールなどを行っていましたが、環境省がえびの高原でアクティブレンジャーを募集していることを知り帰郷。5年間の活動の後、今年4月からエコミュージアムセンターに勤務しています。

「とにかく自然が好き。自然の中にとす

四季それぞれの魅力を提供

「えびの高原の四季はすばらしく、特に春のすがすがしく心が洗われるようです」と柳田さん。山や自然と向き合う仕事を選んだのは父親の影響が大きいそうです。柳田さんの父親もパークボランティア（当時はボランティアレンジャー）をしています。「今では父のボランティア仲間と一緒に仕事をしています。父に連れられた幼い私のことを良く覚えていて、『蓉子ちゃんだよ』と声をかけられます」

「えびの高原の四季はすばらしく、特に春の



えびの高原の魅力を伝えたい



Profile
やなぎた・ようこ / 29歳 / 牧園町 / 趣味：山登り、シーカヤック、クラシック音楽（加音オーケストラに所属し、バイオリン、パロックリコーダーなどを演奏）

キリシマミズキやノカイドウなど花々が一斉に咲きだし、新緑が美しい頃は最高です。10月から11月にかけての紅葉が過ぎれば森の静かな時期があり、それから雪と氷の世界になります。冬のえびの高原もいいものですよ」
そんな魅力をより多くの人に伝えようと、エコミュージアムセンターではブログを立ち上げました。（<http://blog.goo.ne.jp/ebinomuseum>）「最新の火山情報や登山情報など素早く確認できます。植物の開花などえびの高原の最新の魅力もいち早く掲載してあります。ぜひご覧ください」
えびの高原を含む霧島ジオパーク（日本ジオパークに認定）では、世界ジオパーク認定を目指しています。「エコミュージアムセンターもリニューアルする予定です。私も霧島ジオガイドの資格を取りました」
エコミュージアムセンターでは、現在、『企画展ジオパークの魅力展』を12月16日まで開催しています。「ジオパークの魅力、えびの高原の魅力がわかる企画展です。えびの高原に来た際は、ぜひお立ち寄りください」



うまかあん

今 月紹介するのは、地域
支え合い事業で東川北
地域支え合い事業三田田の婦
人部の皆さんが作った「おは
ぎ」です。

東川北地域支え合い事業で
つくるおはぎは、地域に昔か
ら伝わる作り方で作られていま
す。あんこの味見をするとき
は、ご飯と合わせた時のこと
を考えて、程よい甘さに調整
します。

おはぎは、地方によって「あ
ずきあんをまぶしたものをぼ
たもち」、「きな粉を用いたも
のをおはぎ」とするところや
や季節によって呼び分け、「春
夏はぼたもち」、「秋冬はおは
ぎ」とするところなどさまざ
まです。

家庭でおはぎを作ってみて
はいかがでしょうか。



ハレの日に欠かせない料理。家庭ごとに多彩な味わい。

おはぎ

今月の一品

Recipe レシピ



【紹介者】東川北の三田田婦人部みなさん

【材料】

ご飯：もち米（米用カップ2と1/4）、米（米用カップ3/4）
あずきあん：あずき 250g、砂糖 300g、塩 少々

【作り方】

- ①あずきを水で洗いザルにあげる。鍋に水を入れ、あずきを入れ、3回煮こぼす。（沸騰したらザルにあげる）その後、また水から弱火であずきが柔らかくなるまで煮る。
- ②あずきが柔らかくなったら砂糖と塩を入れる。火を止め、あずきをつぶす。冷えるまでそのまま置いておく。
- ③炊飯器で、もち米、米を入れ、炊く。
- ④温かいうちにすり潰す。
- ⑤おはぎの形に丸める。

目指せ！世界ジオパーク認定



環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

環霧島探訪

今回は、曾於市財部町のゴツタンを紹介します。

◇ゴツタンの里・財部

ゴツタンは南九州に古くから伝わる楽器で、板三味線や箱三味線とも呼ばれています。かつては「持たんもんのゴツタン」といわれ、たいていの農家で見られていました。

ゴツタンといえば、故・荒武タミさんの存在があります。荒武さんの国立劇場での演奏等の活躍により、衰退していたゴツタンに再び注目が集まるようになり、その魂を取り戻していきました。その音色は現在でも、ゴツタンの里・財部に受け継がれています。

永山成子さん（曾於市立財部北小学校勤務）は、ゴツタンの音色を絶やさぬようになまざまな方面で尽力されています。

ゴツタンとの出会いは、財部北小学校への赴任がきっかけでした。平成20年、学校創立百周年記念式典で児童が



永山成子さん

ゴツタンを披露することになり、三味線の素養がある永山さんが指導にあたりました。その後、財部北小学校のゴツタンは各種イベントへ活動の場を広げていきます。荒武タミさんの死後、一時下火となっていたゴツタンは、次第に息を吹き返します。

現在では、永山さんの呼びかけに応じて「ふるさとを思いやる会ゴツタン倶楽部」が設立され、市内外で美しい音色を響かせています。その願いは「ゴツタン倶楽部が地域に根ざした活動をし、ゴツタンの音色が次の世代へ受け継がれていく」ことです。

ゴツタンの魅力は「いつでも練習できる手軽なものでありながら、本物の音ができる」ことだと話します。今後の目標は「地元の木を使用したゴツタン製作に関わり、その魅力を全国発信することです」と力強く語ってくれました。

EVENTS OF KANKIRISHIMA

霧島市



霧島ふるさと祭2012

- 日時＝11月10日（土）、11日（日）午前10時～午前4時
- 場所＝霧島市役所周辺
- 内容＝霧島市内の伝統工芸品やとれたての野菜、水産物、加工品などの展示販売。ステージショーなど見どころ満載。

☎実行委員会事務局（きりしまミクス内）
☎0995-48-6620

湧水町

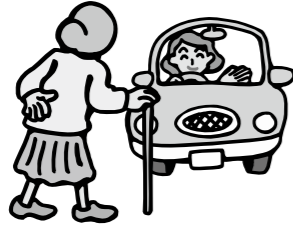


湧水町高原フェスタ・彫刻造形展

- 日時＝11月3日（土）、4日（日）午後1時～午後9時
- 場所＝栗野岳レクリエーション村
- 内容＝自然素材などを利用した手作りの芸術造形作品が並ぶ彫刻造形展。チェーンソーアート大会、栗野岳ウォーキングなどさまざまな体験コーナーがあります。

☎湧水町商工観光課
☎0995-74-3111(内線2222)

高齢者の死亡事故続発



今年9月末までに県内で32件の死亡事故が発生しています。亡くなった33人のうち20人が高齢者でした。

10月に入り、高齢者の死亡事故が2件連続で発生しています。

次のことに注意し、交通事故防止に努めましょう。

【交差点では特に緊張感を】

交差点での安全確認を徹底しましょう。

【明るい服装、反射材の着用を】

夜間、早朝は反射材を着用しましょう。

【自宅近くの道路に要注意】

自宅近くの道路では、特に注意しましょう。

9月の交通事故発生状況	人身	8件	本年9月末	78件
	物件	26件	本年9月末	251件

暖房器具を使う前に点検を



秋も深まり朝夕の冷え込みが感じられるようになりました。この季節の変わり目が特に火災が発生しやすいようです。これからの季節は暖房器具を使う機会が増えてくると思います。使う前に必ず点検を行い、着火ミスなどが起きないように、また、電気コードなどにひび割れ等がないか確認して火災が起きないように使用してください。

寒くなるとお年寄りの救急車の利用が急に増加します。夜半から朝方のお風呂、トイレの使用など、急激な体温変化に体が対応できにくくなるようです。寒い場所へ移動する際は、防寒や暖房に十分ご注意ください。

9月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1件	年計	7件
	救急	66件	年計	618件

自公連だより

※自公連…「自治公民館連絡協議会」の略称



小菜園事業でのそばの種まき

いくつになっても現役

下大河平自治公民館

下大河平区は、市内でも地区の面積が広く、そのため分区分数は13分区分に分かれています。戸数186戸、人口は526人、高齢化率は43・92パーセントの地区です。60代70代はもとより80代になってもトラクターに乗ったり、牛の飼育や草刈りなどを行ったりする元気な人が多いのが地区の自慢です。元気な高齢者に区の行事をはじめ育成会活動、奨励事業などに参加や指導、応援をいただけるこ

とに感謝しています。下大河平公民館は、地区の8年間の積み立てと宝くじ助成金を活用して完成しました。公民館を利用して、地域支え合い事業や女性部の料理教室、会議やミニバレーボールなどを行い、小菜園事業では、そば作りなどに取り組みました。地区民総出で活発な活動を行っています。地区では、故郷を離れ、都会で生活していた人が帰郷し、新し



下大河平自治公民館館長 便元益男さん

い仲間も増えました。高齢化が進む中、いくつになっても現役を合言葉に、充実した自治公民館活動を行っていると思っています。

男女共同参画



ジェンダーと固定的性別分担意識

男女平等は当然であるはずなのに、実際の生活の中でそう感じていない人が多く存在します。その一つの要因として「ジェンダー」の存在と「固定的な性別役割分担意識（社会的性別）」が社会に根強く残っていることが考えられます。生まれもった生物学的な性別に対し、社会によって作り上げられた「男らしさ、女らしさ」に象徴される性別観念を「ジェンダー」といいます。ジェン

ダー意識は、生まれ育った環境の中で無意識につくられていきます。ジェンダーはそれ自体が良い、悪いと価値観で判断されるものでなく、社会や時代の移り変わりに応じてさまざまに変化するものです。「男は仕事、女は家事・育児をするべきだ」といった、固定化された男女の性別による役割分担意識のことを「固定的性別役割分担意識」といいます。

このような概念や意識は、私たち一人ひとりが持っている能力を発揮する機会を妨げ、一人ひとりの個性や人権を尊重することを阻むものになります。ジェンダーや固定的性別役割分担意識に縛られずに柔軟な考え方をもちことができると、生き方や職業の選択、行動の幅も広がり、より豊かに生きていくことにつながっていくのではないのでしょうか。「男だから、女だから」という考えに捉われず、「自分らしさ」を大切にしていきましょう。

いきいき!健康



妊娠、出産後のお母さんの心の健康

母子手帳交付、赤ちゃん訪問、3か月児健診などでお母さんに話を伺うと、赤ちゃんができて嬉しいという反面、不安や戸惑いを感じている人がいます。中には「眠れない」「不安でたまらない」「すぐ涙がでる」という人もいます。妊娠・出産は「体」だけでなく「心」にも大きな変化が現れます。妊娠すると胎児の発育や自分の体調を整えるためにホルモンの分泌が盛んになります。出産すると胎

盤から出ていた十数種類のホルモンの分泌が急になくなり、情緒不安定になったり体調を崩してしまったりします。ちょっとした事でイライラしたり、涙が出たりするなど感情のコントロールがうまくできなくなることもあります。産後に情緒不安定になることを「マタニティーブルー」と言いますが、その時期はほんの数か月です。今はそういう時期と割り切って過ごしましょう。

母親が精神的に穏やかに過ごすことができる子育てへの不安も減り、最終的には子どもへの愛情に結びつくこととなります。【お母さんの心の健康のために】
○妊娠中から子育てのことを家族や仲間と話す。
○自分の素直な気持ちを伝える。
○出産後は心と体を休ませる。
○育児を一人で抱え込まない。がんばり過ぎない。
子育てには、家族や周囲の温かい見守りと理解がとても大切です。文：山之口保健師

あの時、あのころ

あの時のえびの市を広報で振り返る



第3回市民球技大会で熱戦を展開

体育の日にあわせて、第3回市民球技大会が開催され、グラウンドゴルフ、ミニバレーボール、ソフトボールの部で熱い戦いが展開されました。

この大会は、体育の日の意義を理解し、スポーツを通して自らの健康増進に努め、親睦と融和を図ろうと、市と市教育委員会主催で行われました。大会は、各都ごと3会場に分かれ、地区対抗の形で行われました。快晴の秋空のもと選手たちは、心地よい汗を流しました。

(平成4年10月掲載)



BOOKS

図書館へ行こう

おすすめの1冊

◎イベント はんこを作ろう (一文字のかんたんはんこ)

- とき:11月25日(日)13:30~
- ところ:市民図書館学習室
- 参加料:無料 ※先着20人



◎おねがい

図書館では、えびの市の郷土資料の充実を図るため、えびの史談会発行の「えびの」の収集を行っています。中でも、第4号、9号、21号、25号が不足し、貸し出しができない状況です。えびのの歴史を多くの人に知ってもらうため、お持ちの人からの寄贈をお待ちしています。

◎11月のスケジュール

3 土	おはなし会 かたつみろかい	10:30~11:30 13:30~15:00
5 月	図書館休館日	
7 水	移動図書館車巡回②	13:20~15:05
9 金	移動図書館車巡回③	13:20~15:35
10 土	おはなし会	10:30~11:30
11 日	小学生1日図書館員体験	13:00~15:30
12 月	図書館休館日	
14 水	移動図書館車巡回① ブックスタート(1歳児に絵本配布)	13:20~15:35
17 土	おはなし会	10:30~11:30
19 月	図書館休館日	
20 火	移動図書館車巡回②	13:20~15:05
22 木	喫茶「ふら〜っと」営業 移動図書館車巡回③	9:45~11:00 13:20~15:35
24 土	おはなし会	10:30~11:30
25 日	ちょこっと講座	13:30~14:30
26 月	図書館休館日	
27 火	ドリームカー(子育て支援センター)	10:30~12:00
28 水	図書館休館日(館内整理日) 移動図書館車巡回①	13:20~15:35

※おはなし会:乳幼児10:30~11:00、4歳以上11:00~11:30
※移動図書館巡回

- ①尾八重野分校→飯野駅前地区体育館→飯野出張所
- ②岡元小学校→市立病院→さくら苑
- ③飯野地区公民館→警察署官舎→老人福祉センター



木を植えた男

ジャン・ジオノ/原作者
(あすなる書房)

南 フランスの山岳地帯に一人とどまり、荒れ果てた地を緑の森によみがえらせたエルゼアール・プフィエの半生。

内容的には、小学生高学年以上がじっくりと読む絵本です。

同名の短編映画は、アカデミー賞を受賞した名作中の名作です。まだ、お読みになっていない人は、ぜひ、お読みください。



しあわせ読書のすすめ

清水克衛/著者
(辰巳出版株式会社)

そ こで浮かない顔をして

いるあなた。何か気がかりになることがあるのでは。

「なかなか友だちができない」、「社会に出るのが怖い」、「就活に疲れてしまった」などの53の悩みに応じて東京で本屋を営んでいる清水克衛さんがとっておきの本をセレクト。

紹介している本を読んだら、明るい笑顔が取り戻せること請け合いのおすすめの一冊。

【最近入ったおすすめ本】

- 「観葉植物と暮らす」NHK出版/編 NHK出版
- 「あの頃のこと」吉沢久子著 清流出版
- 「海賊とよばれた男上・下」百田尚樹著 講談社
- 「月と雷」角田光代著 中央公論新社
- 「自分の財産」曾野綾子著 産経新聞出版

市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間■ 火曜日~土曜日/午前9時~午後7時 日曜日・祝日/午前9時~午後5時
■休館日■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

被災地の希望の松も枯れ果てぬ人の命も松の木のごと

永山区 下牟田シメ

(評)あの東日本大震災で数多(あまた)の災害に遭われた方々の支えであった松が枯れて終わってしまった。しかし、松はレブリカとして残されると言う。作者は生あるものは輪廻転生(りんねてんしょう)の時が来ることを思う。東北の復興なくして日本の復興はないと思う。今からが本当の支援だという事を忘れてはならない。(竹下妙子)

アルバムに教師等若し星月夜

川野一広

小学校の時のアルバムを開くと先生たちの若いには驚かされます。皆、意欲に満ちておられ宛らキラキラ星のごとき様子を呈しています。教師という職業には世の中の善を造る、人間を育てるといふ喜びが満ち溢れているように思われます。折しも秋爽の候、外に出て夜空を仰ぐと星が金色の光を纏める。星月夜という美しい言葉を籍りて、師恩はるか瞬く星に佇んだものです。(自註)

秋

岡松区 田中孝江

家をめぐり庭から畑からその先まで
蝉と虫との大合唱
朝も昼も夜も四六時中鳴いている
こは蝉と虫の声の海
わたしの家は海に浮かぶ小さな舟
ハンモックのように揺れている
舟の窓から見える杉の穂波は
沖の波頭大きくうねっているけれど
近づいてくる気配はない
思えば波の間に間にゆられられて
ここまで来た
季節が移ろえば潮が引くように
彼等の鳴き声も途絶えるだろう
舟は渚に残されるのだから
潮と共に沖へ流されるのだから
問わんとし見上げる空に
半月は黙して語らない

下草刈ボランティア参加者募集

市では、企業の森林づくりの一環で南九州コカ・コーラボトリング株式会社が管理している植林地での下草刈活動ボランティアを募集しています。

- 開催日=11月11日(日)
 - 時間=午前9時~午後3時※小雨決行
 - 場所=さわやか^{かんよう}涵養林・えびのの里(えびの市大字末永 中原市有林)
 - 募集人員=50人(先着順)
 - 対象者=小学校~中学生で親子で参加できる人
 - 集合場所=グリーンパークえびの^{かんよう}のコーク館前 [受付]午前9時~※マイクロバスで現地に移動します。
 - 申込期間=11月2日(金)まで
 - 内容=下草刈作業、昼食後は、丸太を切って写真立てづくり、まき割り、年輪のようなバームクーヘンづくりなどの体験活動を行います。
- ※鎌・昼食(焼肉など)は主催者で準備します。
※当日は、作業のできる服装・軍手・雨具を準備してください。

問市畜産農林課林務係
☎35-1111 (内線221)
グリーンパークえびの
☎25-4210

事業主の皆さん 従業員の個人住民税は特別徴収で納めましょう

個人住民税の特別徴収とは、給与支払者が毎月従業員に支払う給与から個人住民税を差し引き、それぞれの市町村に納入する制度です。

給与を支払う事業主は、法律の規定により、原則とし

て個人住民税の特別徴収をすることになっています。県内全市町村と宮崎県では、特別徴収の適切な実施に取り組んでいます。特別徴収に対応していない事業主には、今後、特別徴収をしてもらうための連絡が各市町村から届きます。

事業主の皆さん、特別徴収制度を理解いただき、適切な実施をお願いします。

問市税務課市民税係
☎35-1111 (内線213・216)
宮崎県総務部税務課
☎0985-26-7020
宮崎県総務部市町村課
☎0985-26-7023

秋のみやざき就職フェア

人材を求める宮崎の企業と宮崎で仕事をお探しの人の出会いの場として、「平成24年度秋のみやざき就職フェア」が開催されます。

- 開催日=11月7日(水)
- 時間=(受付)午後0時30分~ (面談)午後1時30分~午後4時30分
- 会場=シーガイアコンベンションセンター 4階サミットホール
- 対象者=県内企業への就職を希望する人、一般求職者、来春学校卒業予定者(中学・高校卒業予定者を除く)
- 参加企業=県内企業約100社※参加企業の情報は、宮崎労働局ホームページ(<http://miyazaki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>)をご覧ください。
- 参加料=無料
- 参加方法=事前の参加申込、履歴書は不要です。当日会場へお越しください。



◎今月の表紙
今月は、子育て特集を組みました。表紙の写真は、永山運動公園で、触れ合う親子と子育て支援センターのドリームカー巡回で図書館で工作などを楽しむ親子の写真です。

今月の納税

個人市県民税 第3期、国民健康保険税 第4期
後期高齢者医療保険料 第4期、介護保険料 第4期
10月31日(水)までに納めましょう。

問宮崎労働局職業安定課
☎0985-38-8823

県民手帳の販売場所が変わります

10月上旬から県民手帳の販売が始まっています。えびの市では、昨年度まで市企画課、飯野・真幸出張所で販売をしていましたが、今年度発売分から販売元が「宮崎県統計協会」から「鉾脈社」に変更されたため、えびの市観光協会(市役所本庁2階)、セブンイレブン、書店のみにて取り扱う事となりました。

【販売場所】えびの市観光協会(市役所本庁2階観光商工課内)、大坪書店、明林堂書店、県内のセブンイレブン
【販売期間】平成24年10月~平成25年3月31日
【値段】1冊500円(税込み)
【サイズ】タテ15cm×ヨコ9cm

問市企画課政策係
☎35-1111 (内線322)

宮崎県SAP50周年記念イベント「闘え!ファーマーズキッチン」

県内各地のSAP会員(青年農業者)等がSAPや地域で生産した自慢の農産物を使って、オリジナル料理バトルを行います。その他、農産物や加工品の即売、農業体験などいろいろな形で「農業」を体験できるイベントです。

- 盛りだくさんの内容で、皆さんをお待ちしています。ご家族で、ぜひ、お越しください。
- 開催日=11月23日(金)
 - 時間=午前9時30分~午後3時30分
 - 会場=フェニックス・シーガイア・リゾート内 松泉宮グリーンガーデン入口(宮崎市山崎町)

- 入場料=無料
 - 内容=[ファーマーズキッチン] SAP会員が地元の農産物を使った創作料理を出店します。来場者の投票で人気No.1を決定します。※料理については、有料(300円~500円程度)
 - [ファーマーズ マルシェ] SAP会員が生産した農産物・加工品、県内各地の農産物加工グループ等の加工品を販売します。
 - [その他]ステージイベントや農業に関する体験コーナーなどを予定。
- 問市畜産農林課担い手対策室
☎35-1111 (内線234)
問宮崎県SAP50周年記念大会実行委員会
☎0985-26-7126

コミュニティーバスの実験運行が始まりました

10月1日からコミュニティーバスの実験運行が始まりました。郊外線(白鳥線)では、えびのセントロクリニック前で乗降できるようになりました。



東部線で運行中のバス

コミュニティーバスの路線図・時刻表は、市役所本庁、飯野出張所、市立病院、市文化センターに置いてあります。

問市企画課政策係
☎35-1111 (内線321)

人口 20,844人(-11人)

男性/ 9,739人(-3人) 女性/ 11,105人(-8人)
転入/ 42人 転出/ 34人
出生/ 14人 死亡/ 33人

世帯数 9,076世帯(+10世帯)

(平成24年10月1日現在)

□ 蹄疫復興イベント「焼肉スタジアム」に取材で行ってきました。あいにくの雨にも関わらず多くの人でにぎわっていました。マグロの解体ショーでは、たくさんの方が職人の技に見入っていました。私もその一人で、仕事を忘れ、見入ってしまいました。(川野)

Editor's



コクマルガラス (写真左)、ミヤマガラス (写真右)

冬鳥のミヤマガラスとコクマルガラス

み なさんは、えびの市内にカラスは何種類いると思いますか。

一年中見られるカラスは、ハシブトガラスとハシボソガラスの二種類です。両種の違いは、クチバシの太さと鳴き声です。ハシブトガラスのクチバシは太く、「カアカア」と鳴きます。ハシボソガラスのクチバシは細く、「ガアガア」と鳴きます。生活場所は、ハシブトガラスは山地や農耕地で、ハシボソガラスは農耕地です。子育てはどちらも、毎年同じつがいで行います。ところで、市内には冬にだけ見られるカラスが二種類います。ミヤマガラスとコクマルガラスです。両種とも十月頃に中国大陸から渡ってきて、翌年三月頃まで越冬します。田んぼで稲の落ち穂などを食べます。

特にミヤマガラスは、田んぼを数百羽の群れで黒く埋め尽くしたり、電線上にずらりと並んだりする姿が、人目を引きまます。また、電線を足でつかんだまま

逆さにぶら下がったりの曲芸もします。さらに、群れが上昇気流に乗ってぐるぐる回りながら空高く上がる光景も見られます。ミヤマガラスは、「ガー」といわがれた声で鳴きます。昔は、麦の田畑に群れたので、方言で「ムギガラス」と呼ばれました。

一方、コクマルガラスはハトくらいの小さなカラスです。鳴き声は「キヤー」とか「キョー」で、カラスの仲間とは思えない声です。体色は黒いものと、黒白のものがいます。数は少なく、ミヤマガラスの群れに数羽が混じって一緒に行動していることが多いです。

三月から四月頃、ミヤマガラスとコクマルガラスは、繁殖地の中国北部やシベリア方面に帰って行きます。

カラス(鴉)を詠んだ俳句に、高浜虚子の「かわかわと大きくゆるく寒鴉」、飯田龍太の「夜をはなれゆく麦の芽と初鴉」、同「冬空の鴉いよいよ大きくなる」などがあります。

(文)／えびの市歴史民俗資料館

「人」と「まち」をつなぐ

広報 **えびの**

平成24年10月19日発行

10